

第1回施設・環境・設備安全セミナーのご案内

『物的環境』から考える医療安全

はじめに～施設・環境・設備安全部会について～

当部会は、医療現場の職員と建築の専門家両方の立場から、患者安全のために必要な施設・環境・設備に関する知見の共有や多くの医療機関で陥っている課題の検討などを目的に設立されました。

この度、部会立ち上げに伴いシンポジウムを開催いたします。医療安全のご担当者だけでなく、院内の施設担当の職員の皆様も奮ってご参加ください。

なお、今回は協議会に入会されていない認定病院の方も無料でご参加いただけます。

日時

平成27年12月1日（火）13：00～17：00

会場

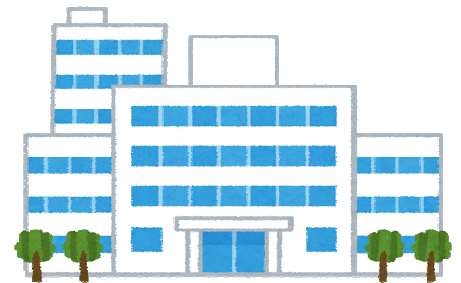
日本医師会館 大講堂（東京都文京区本駒込2-28-16）

開催形式

シンポジウム形式
※プログラムは裏面をご参照ください

対象者

- ・医療安全のご担当者
- ・院内の施設管理のご担当者
- ・病院の新築プロジェクトに携わる方



定員

先着順 400名（1病院2名様まで）
※職種は問いません。なお、2名で参加される場合は、できるだけ異なる職種の方でお申し込みください。
※事前アンケートにご協力ください。（詳細は裏面）

費用

無料

申込方法

受付中

当機構ホームページ(<http://www.icqhc.or.jp/>)の「イベント情報」よりお申し込みください。
※協議会会員病院の方は、会員サイトよりログインの上、お申込ください。

<プログラム>

- 13:00~13:10 開会挨拶
橋本 迪生（公益財団法人日本医療機能評価機構 執行理事）
- 13:15~13:45 **過去のアクシデント事例からの問題提起**
寺崎 仁（横浜市立大学附属市民総合医療センター
安全管理指導者（准教授）／ジャーナル企画部会 部会長）
- 13:45~15:15 **基調講演「物的環境から考える医療安全」**
寛 淳夫（工学院大学建築学部 建築デザイン学科 教授
／施設・環境・設備安全部会 部会長）
- 休 憩（15分）
- 15:30~16:00 **新病院建築における安全管理者としての取り組み**
楠本 茂雅（社会医療法人生長会 ヘルランド総合病院クオリティー管理センター
医療安全管理室・感染管理室 室長（医療安全管理者）
／施設・環境・設備安全部会 部会員）
- 16:00~16:30 **医療安全に関わる施設・環境面の対策**
小菅 瑠香（帝塚山大学 現代生活学部居住空間デザイン学科 准教授
／施設・環境・設備安全部会 部会員）
- 16:30~16:55 全体協議
- 16:55~17:00 閉会・事務連絡

※進行次第や協議時間等について予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。

事前アンケート（事例提供）のご協力をお願い

セミナー参加者を対象に事前アンケートを実施いたします。
内容は以下の通りです。

- 1. 施設環境に起因するインシデント、アクシデント事例**
例：エレベーター出入口で点滴スタンド等の車輪がはさまり転倒した
- 2. 施設環境の改善により医療安全に寄与した事例**
例：廊下にミラーを設置し、患者・職員の衝突を防止した

アンケートフォーマットなど、詳細はお申し込み後にメールにてお知らせいたします。

いただいた事例は部会員の分析・検討やセミナーの題材に活用し、会員病院へ成果を還元いたします。

ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

